

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【公開番号】特開2002-177483(P2002-177483A)

【公開日】平成14年6月25日(2002.6.25)

【出願番号】特願2000-386104(P2000-386104)

【国際特許分類】

**A 63 F 7/02 (2006.01)**

【F I】

A 63 F 7/02 304Z

A 63 F 7/02 326Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月28日(2007.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】 前記電源断監視手段(79)は、前記主制御基板(22)および払出制御基板(24)に対して電源断信号を出力するのに合わせて、前記リセット信号手段(80)に対しても電源断信号を出力するよう設定され、

前記リセット信号出力手段(80)は、前記電源断監視手段(79)から電源断信号が出力された後に、前記主制御基板(22)および払出制御基板(24)でのバックアップ処理に必要な時間経過後に前記リセット信号を出力するよう設定される請求項1または2記載のパチンコ遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

すなわち前記電源基板34は、AC24VからDC5Vを生成する第1電源生成回路74、AC24VからDC12Vを生成する第2電源生成回路75、AC24VからDC24Vを生成する第3電源生成回路76、AC24VからDC30Vを生成する第4電源生成回路77を備え、各回路74, 75, 76, 77で生成された異なる電圧の電源が、対応する制御基板22, 31, 29, 20, 24に夫々供給されるようになっている。なお実施例では、前記発射制御基板18は、当該の制御基板18で使用される異なる電圧の電源を生成するための電源生成回路を備え、電源基板34から電源分配基板27を介して供給されるAC24Vの電源から、該電源生成回路により前述した各電圧の電源を生成するよう構成されている。また前記球貸しユニットKには、通信に必要なAC24Vの電源が、電源基板34から電源分配基板27およびインターフェースボード28を介して供給されるようになっている。